

事務事業評価シート

評価年度	平成30年度	対象事業年度	平成29年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	市民部 危機管理室 生活安全課 稲岡 勇希	評価責任者(担当課長)	生活安全課長 松田 健嗣
----------	-----------------------	-------------	--------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	交通安全施設等整備事業(カーブミラー・外側線・防護柵等整備事業)		② 整理番号	04020101-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	安心・安全の美しいまちづくり		
	節	安全な市民生活の実現		
	項	交通安全対策の推進		
	号	交通安全施設の整備		
④ 関連する個別計画	なし		⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	安心と安全のまちづくり条例			

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	交通事故防止に配慮した環境の整備を図るため
② 対象 (誰・何を対象として)	市民(歩行者、車両運転者等)
③ 手段 (どのようなやり方で)	本市内小学校8校区等による通学路安全点検の結果、自治会等からの要望、警察署等からの通報、本市交通指導員のパトロール活動等により認知した危険箇所の安全対策及び交通安全施設の整備を行う
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	交通事故の防止と減少

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円、人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
① 直接事業費	10,280	12,990	10,900	12,280	(予算) 12,000
② 概算人件費	(1.67) 9,935	(1.79) 10,747	(1.70) 9,887	(1.70) 9,799	
一般職員(職員数)	(1.17) 8,647	(1.29) 9,469	(1.20) 8,599	(1.20) 8,521	
嘱託職員(職員数)	(0.50) 1,288	(0.50) 1,278	(0.50) 1,288	(0.50) 1,278	
臨時職員(職員数)					
③ 合計(①+②)	20,215	23,737	20,787	22,079	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源(③-④)	20,215	23,737	20,787	22,079	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	① カーブミラー施行(新規・補修)件数	年間施行件数/(要望件数)	47/53件	55/59件	52/56件	67/73件
	② 防護柵等新設件数	年間設置件数/(要望件数)	2/3件	2/2件	1/1件	0/1件
	③ 外側線施行件数	年間施行件数/(要望件数)	43/43件	44/44件	48/48件	12/21件
成果指標	① 施行件数/要望件数		89%	93%	93.00%	92%
	② 新設件数/要望件数		67%	100%	100%	0%
	③ 施行件数/要望件数		100%	100%	100%	57%
効率指標	① カーブミラー1箇所当たりのコスト	カーブミラー施行費/年間施行件数	124,381円	103,774円	119,377円	106,705円
	② 防護柵1m当たりのコスト	防護柵新設費/m	25,231円	13,554円	24,993円	0円
	③ 外側線1m当たりのコスト	外側線施工費/m	630円	199円	170円	465円

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	道路交通安全施設の整備および管理に要する費用は、交通安全対策特別交付金を充当し、各要望に対して適切に対応しており、交通安全対策として妥当である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	危険箇所の整備であり安全対策として有効である。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	新規工事については入札により、カーブミラー補修・外側線については単価契約にてコストの削減を図っており、コスト面においては妥当である。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)